

文化団体事業

第29回埼玉県書道芸術展

埼玉県書道芸術連盟 埼玉会館 第1・第2・第3展示室
令和6年8月1日（木）～4日（日） 9:00～17:00

当日の状況

8月1日から4日までの4日間にわたって開催し、役員・準役員作品のほか、児童生徒部は準特選以上、一般部は秀作以上の作品が陳列された。公開期間中、観覧者は3,000人に達した。最終日には初めて席上揮毫のイベントを実施し、盛況となった。表彰式も予定通り実施した。

成果

大変多くの観覧者が来場し、熱心に作品を見ていた。児童生徒部についてはハイレベルな作品が多く、「感動した」という声が聞かれた。一般作品は書の多彩な表現に賞賛の声が多かった。初の試みとなった席上揮毫は大変注目度が高く、観覧者が多かった。表彰式では受賞者の嬉しそうな顔が印象的だった。

主催

埼玉県書道芸術連盟
埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



おけがわ市民芸術文化祭2024

おけがわ市民芸術文化祭実行委員会 桶川市民ホール
令和6年9月1日（日）～10月27日（日）

当日の状況

「芸能の広場」を今年は2日に分けて開催した。14団体が参加し、全員参加の場を設け盛り上がった。「器楽・邦楽の調」は10団体が参加し、和楽器から吹奏楽まで彩り豊かな音色が会場に響いた。「合唱フェスタ2024」は16団体が参加し、一生懸命に歌う姿に拍手が上がった。「総合アート展」は113点の出点があり、様々な視点の作品に足を止める方も多かった。

成果

参加者が互いに助け合い、共にアイデアを出し合うことで新たな取組を行った結果、世代やジャンルを超えた繋がりが生まれた。また、参加者同士で協力してイベント参加を呼び掛けるなど協調性も発揮できた。「公募事業」では、地元の音楽愛好家たちが集まり、地域文化の振興に寄与できた。

主催

おけがわ市民芸術文化祭実行委員会 埼玉県
埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第62回公募新構造埼玉展

一般社団法人新構造社埼玉支部 埼玉県立近代美術館
令和6年9月3日（火）～8日（日）10：00～17：30

当日の状況

埼玉県立近代美術館を会場に6日間の日程で公募展を開催した。一般の出品者を募集するにあたり、当会ホームページにより応募者を募ったが、期待したほどの応募はなかった。しかし、会場では、出品者・当会関係者や隣展示室からの相乗効果もあり、入場者は1,400人を超えた。

成果

本美術展は、開催目的に「創造的表現の開発をはかり…」としている。アンケートでは「いろいろな部門や様々なテーマの表現・手法が楽しめ、参考になった」などの評価が多かった。一方、「出品したいが、方法が分かりにくい」という声もあり、今後は応募方法の見直しを図っていきたい。

主催

一般社団法人新構造社埼玉支部 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第52回文化書道埼玉県連合会展

文化書道埼玉県連合会 埼玉会館 令和6年9月6日（金）13：00～17：00
7日（土）9：00～17：00 8日（日）9：00～15：00

当日の状況

展覧会のはがきの配布により、本部の先生方、埼玉県近郊の連合会の方、学童及びその家族など多くの方が来館し、賑わっていた。学童作品の前では子供たちとその家族の方々が話をしたり、写真を撮ったりと楽しい一時を過ごしていた。

成果

広い会場だったので、作品と作品の間隔を取り、見やすい展示を心掛けた。一般の作品は掛け軸、色紙など種類豊富な作品が展示された。学童の表彰式、席上揮毫においては子供たちがお互いを称えあう姿、書に真剣に取り組む姿勢が見られた。これからの子供たちの成長に大いに寄与すると確信し、埼玉県の芸術文化活動に貢献出来ることを嬉しく思う。

主催

文化書道埼玉県連合会 埼玉県 埼玉教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第67回埼玉書道展

埼玉県書道人連盟 埼玉県立近代美術館 一般展示室1・2・3・4
令和6年9月13日(金)～15日(日) 10:00～17:30 (最終日は16:00まで)

当日の状況

漢字、仮名、調和体、少字数、篆刻と高等学校臨書の部で合計738点(前回比26点増)を展示し、13日には、特選受賞作品のギャラリートークを開催した。好天に恵まれ、参観者総数は1,201名(前回比251名増)であった。新型コロナウイルスの影響も少なくなり、たくさんの方に作品鑑賞をしていただけた。

成果

アンケート結果では、「埼玉県の会派を超えた作品が見られて勉強になった」、「埼玉のレベルの高さに驚いた」という感想が多く、埼玉書道展が全国に誇れる書展であることを証明できたと思う。また、「作品の釈文を付けてほしい」といった意見もいただいたので、来年以降の参考にしたい。

主催

埼玉県書道人連盟
埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



八潮オリジナル市民ミュージカル第16回本公演

八潮オリジナル市民ミュージカル実行委員会 八潮メセナホール
9月16日(月・祝) ①11:00～12:30 ②15:00～16:30

当日の状況

2021年の初公演から5回の公演を経て、その時代に合わせ進化してきた「ブキッコ」本公演では、時事も取り入れ、環境問題について考えさせられる作品となった。老若男女を問わず多くの方が八潮メセナホールに足を運び、大盛況となった。

成果

キャストは22名で、年齢も経歴も様々であるが、より良い作品を創り上げるという一つの目標に向かって切磋琢磨し、互いに支え合い、当日を迎えることができた。大きな舞台上で自己を表現すること、また自分の役を全うする責任感は、今後の生活において自信に繋がる経験となった。

主催

八潮オリジナル市民ミュージカル実行委員会 埼玉県
埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第33回全国平成水墨画展

全国平成水墨画協会 埼玉会館 展示室1
令和6年9月16日（月・祝）～19日（木）

当日の状況

例年実施しているパフォーマンスの人気はいつものことであるが、近年、出品作品に新しい傾向が見られ、少しずつ新しい方向性が作品に表れており、今後が楽しみである。

成果

コロナの影響により減少した出品者・入場者数がなかなか戻らず、苦心の展示が続いている。その中での救いは、入場者が何度も会場を回り、出品者と話をしており、楽しい会場となっていることである。

主催

全国平成水墨画協会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第77回秩父写友会展

秩父写友会 ちちぶ地域地場産センター2階
令和6年9月19日（木）～23日（月・振休）

当日の状況

昨年に引き続き、会員が独自の発想と長年培った写真への思いを、それぞれ一つのテーマにまとめて発表した。作品の大きさはA3ノビから全倍までとし、一人あたりの展示数も1点～6点にまとめてテーマに関連した展示を行った。

成果

予想した参観者数よりも多くの参観者数を獲得できた。参観者数は前年同様、埼玉県内の写真グループの方々が1割、秩父郡市内の写真グループ及び一般の方々が9割で、参観者からは会員の個性ある独創性に溢れた作品は高い評価をいただいた。

主催

秩父写友会 秩父市事業 秩父文化団体連合会 埼玉県
埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第18回こどもライブフェスタ2024～グレゴの音楽一座WSとミニライブ～

特定非営利活動法人子ども劇場おやこ劇場埼玉センター 草加市立中央公民館 他
令和6年11月14日(木) 10:00～14:00 ※事業全体は9月21日(土)～12月8日(日)

当日の状況

県民の日に、事業に参加の子どもたちがグレゴの音楽一座によるタップ人形づくりワークショップや発表、ミニライブを楽しんだ。この企画を含め、県民の日には県内8か所でこどもライブフェスタを開催した。

成果

18回継続して事業を実施してきたことにより、「県民の日を子どもの文化の日に」の取組みが地域に定着してきた。「楽しかった!」「また来たい!」などの声も寄せられ、地域に期待される事業となっていることを実感した。

主催

特定非営利活動法人子ども劇場おやこ劇場埼玉センター
埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第31回埼玉県百人一首大会

埼玉県かるた協会 戸田市スポーツセンター
令和6年9月22日(日・祝) 9:00～18:00

当日の状況

埼玉県内に在住、在学又は在勤をしている方及び県内で競技かるたの活動をしている方で、初心者(初段の取得を目指す方)を対象として開催した。

成果

本大会が初めての大会参加となる初心者の参加が予想されることから、大会参加を通して、競技技術の向上やルールやマナーの習得ができるよう、ルール、マナー、大会参加時の注意事項等の説明を適宜、行いながら運営を行った。

今後も継続的に大会を開催し、県内の競技かるたを盛り立てていけるように努めていきたい。

主催

埼玉県かるた協会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



熊谷短歌会第33回熊谷市民短歌大会と作品（色紙・短冊）展

熊谷短歌会 短歌大会 令和6年9月29日(日) 13:30~17:00 熊谷市立市民ホール
作品展 令和6年9月24日(火)~29日(日) 熊谷中央公民館展示ホール

当日の状況

当日来場した出詠者全員の作品を対象にした選者による丁寧な講評会は、今回も大変好評であった。また、終了後に座談会を実施し、受賞者の素直な喜びの声が多く寄せられた。表彰式では、遠方のさいたま市からの出席者もあり、賑やかな表彰式となった。

色紙及び短冊による会員作品展は、出展数が若干減少したのは残念であった。

成果

応募者95名、応募作品総数190首、表彰者数22名であった。応募者全員と国立国会図書館他関係機関に「第33回熊谷市民短歌大会作品集」を述べ250冊寄贈配布した。

作品展は出展者23名、出展作品数39点で、来場者は50名であった。

主催

熊谷短歌会 熊谷市文化連合 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第22回先駆ける美術展

先駆ける美術の会 春日部市中央公民館ギャラリー
令和6年9月24日(火)~29日(日)

当日の状況

出品数は34点（絵画32点・彫刻2点）である。来館者は758人であり、昨年に引き続き同ギャラリー開催美術展の中でも最高である。

成果

当会は、埼玉県東部地域で活躍する美術家で構成された団体である。会員は、埼玉県美術家協会の会員以上で、東京都立美術館や国立新美術館の団体に属する44名である。新人は2名である。画集（32ページ）は無料で配布するとともに、DM郵送は、過去3年間の名簿記載者（672名）である。展示作品は100号以上の絵画が11点あり、多くの方からレベルが高いとの評価である。

主催

先駆ける美術の会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



とめきち芸術祭ベビーカーコンサート

特定非営利活動法人 共同生活推進協議会 浦和コミュニティセンター多目的ホール
令和6年9月26日（木） 10:45~11:25

当日の状況

プロの演奏家3人を迎え、歌とクラリネットとピアノによるコンサートを開催した。乳幼児115人を含む254人の親子が来場した。会場では、「泣いてもぐずっても大丈夫」というコンセプトのもと、子供達が大好きな曲を演奏し、手作りの大型絵本や着ぐるみの登場など、子供達を飽きさせない工夫をした。

成果

一般のコンサートでは音楽を聴きに行けない親子が安心して来場できていた。アンケートでは、「とてもよい取り組みだと思います。」「親のリフレッシュにもなりました。」という声をいただいた。また、学生やシニアの方が会場ボランティアとして参加し、様々な世代の方が関わりながら地域文化を通じて子育て支援をすることができた。

主催

特定非営利活動法人 共同生活推進協議会 みにこん会
埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第24回ちちぶ民謡・民舞の祭典

秩父民謡団体連合会 秩父市社会福祉女性会館ホール
令和6年9月28日（土） 10:00~16:30

当日の状況

前日の夕方から舞台、受付、会場等の設営を開始し、その後、新・秩父小唄の手踊り、全員三味線合奏、津軽じょんがら節（旧節）等のリハーサルを行った。大会当日は会員65名、一般入場者45名が集った。大変ゆったりとした開演となり、余裕のある演奏ができ、時間通りに終演することができた。

成果

昨年の秩父の唄に続き、新・秩父小唄の手踊りと、今大会も大変好評にて終わり、今後も新旧の民謡文化に尽力し、伝統芸能文化に寄与することを皆で誓い合った。

主催

秩父民謡団体連合会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



秋の茶会

埼玉県茶道協会 大宮氷川神社

令和6年9月29日(日) 9:00~15:00

当日の状況

さわやかな秋晴れの下、今年も格式ある武蔵一宮大宮氷川神社にて開催し、県内外から茶の湯を愛する方々約250名が訪れた。参会者は各席主の心入れの趣向に席中の秋を楽しみながら、お菓子とお抹茶を味わっていた。また、待合いのテントで振る舞った香煎茶も好評だった。会場は一期一会の時を満喫した笑顔の人々で終日賑わい無事盛会に終了した。

成果

会員相互の協調と親睦のみならず、県民に広くアピールでき、県内外から幅広い世代が多数訪れた。洋服での参会者も多く、アンケートでは「お道具の説明などのお話頂き勉強になった。香煎席のもてなしが良かった。」等の感想を戴いた。伝統文化茶の湯への理解と関心を高め、身近な生活文化の振興に貢献できた。

主催

埼玉県茶道協会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第53回飯能市写真連盟展

飯能市写真連盟 飯能市市民活動センター 令和6年9月30日(月)~10月6日(日)
10:00~18:00(最終日は16:00まで) 令和6年10月2日(水)は会場休館日につき休会

当日の状況

約200㎡の展示会場に、連盟会員の作品83点(内入賞入選作品16点)、市内高校生の作品37点(内入賞4点)を展示した。

各日、受付・案内係2名を配し、来場者の誘導・案内に当たった。

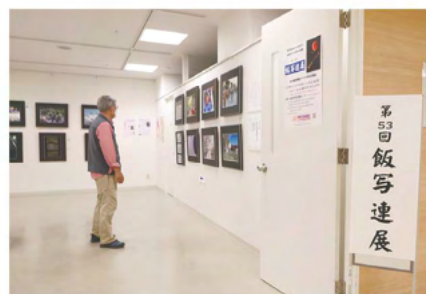
成果

6日間の期間中337人の来場者があった。

10月5日同施設内別会場の表彰式では内沼博史県議、新井重治飯能市長を始め多数の来賓のご臨席の下、埼玉県知事賞を始めとする入賞・入選20作品の作者に賞状を授与した。

主催

飯能市写真連盟 飯能市 飯能市教育委員会
飯能市文化祭実行委員会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



公募第56回第一美術協会埼玉支部展

第一美術協会埼玉支部 埼玉県立近代美術館

令和6年10月1日（火）～6日（日） 10：00～17：00

当日の状況

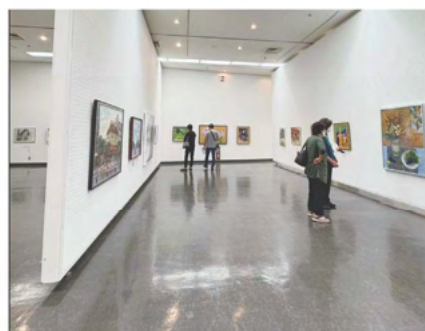
酷暑から解放され美術鑑賞に適した気候のもと、県内外から家族連れや外国の方も来場し、文化交流と親睦の場としての意義を感じた。出品作品は10号から150号までと幅広く、油彩、水彩、彫刻、モザイクなど多彩な作品があった。作品からは、作品と熱心に向き合う出品者の姿を強く感じた。

成果

出品者数76人、出品点数112点、入場者数は909人であった。中には今後の活躍が期待される素晴らしい作品もあった。来場者のアンケートの中には「心に残る素敵な絵画に感動した。さいたま桜高等学園の生徒作品、色彩が個性的。」という声があった。多くの方々の美術展への関心の高さを肌で感じた。次回の作品への期待を活力に励みたい。

主催

第一美術協会埼玉支部 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



埼玉県こども動物自然公園アートフェスタ2024

アートフェスタ実行委員会 埼玉県こども動物自然公園

令和6年10月1日（火）～12月29日（日）

当日の状況

今年は物語の絵本に登場する動物に焦点を当て、県内の中学校、県外の障害者施設の作品を動物園の一角に展示した。どの作品も生涯学習の場において、楽しく造形活動に携わったことがうかがえるもので、園内の広場を長期間にわたり彩ることが出来た。また、会期中にはアーティストの作品に来園者がカラーシールを貼り、コブタのデコレーションを行うワークショップや、動物に関連する造形ワークショップ、出品者の生徒同士の交流会なども実施した。

成果

子どもたちの思い思いの作品を間近で見ること、来園者の方々からも「知っている学校がある」、「私も作りたい」というような声をたくさんいただき、様々な人がアートを通じた活動を秋の公園で楽しむことができた。

主催

アートフェスタ実行委員会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第34回さきたま連句大会実作会

埼玉県連句協会 川口市立映像・情報メディアセンター7階 メディアセブンプレ
ゼンテーションスタジオ 令和6年10月13日(日) 12:00~17:30

当日の状況

当日は、参加者35人が“埼玉といえば”にちなむ席名の7座に分かれ、連句実作は和気あいあいと進められた。新型コロナウイルスに気を使わなくてもよくなったこともあり、発句から揚句までの長短36句を全ての座が巻き上げて、それぞれが再開の言葉を残して大会を終了した。

成果

埼玉県はもとより、東京都・神奈川県・千葉県の各地から昨年を10名上回る参加があった。歌仙実作は大変であるが、一座建立の意義と即興の妙による一期一会の醍醐味があったとの言葉を多くいただいた。アンケートにも「楽しいだけでなく会場もよい」、「折からの神輿渡卸もあり地域の佳さを感じた」、「次回も活気のある文化を育てて貰いたい」などの言葉に成果を感じた。

主催

埼玉県連句協会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



アミーゴ秋まつりvol.17 いるまクラフトフェア

特定非営利活動法人人間市文化創造ネットワーク 人間市文化創造アトリエアミーゴ館庭
令和6年10月13日(日)~14日(月・祝) 10:00~16:00(14日は15:30)

当日の状況

今年は2日間とも雨天となる心配もなく晴天に恵まれた。会場内ではリピーターの方がお気に入りのクラフト作家と話をしたり、初めて来た方々も作品鑑賞やものづくり体験、買い物を楽しんでいるようであった。テラスライブのパフォーマンスも青空のもと多くの人で賑わった。2日間で3,500人の来場があった。

成果

17回目を迎え、地域の中で定着しているイベントであることを感じた。アンケートでも『毎年楽しみしている』という回答が多数見られた。

また、『子ども向けのワークショップが多くあり楽しめた。』『初めてですが、たくさんのお店がありとても楽しかったです。』『自然の中での音楽ステキでした。』との声があった。

主催

特定非営利活動法人人間市文化創造ネットワーク 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第40回邦楽（箏、三絃、尺八）のつどい

川越市三曲会 川越南文化会館

令和6年10月14日（月・祝） 12：00～16：00

当日の状況

40回という節目の演奏会となり、初めに市長よりご祝辞を頂戴した。小学生の出演が数組あり、舞台が華やかになった。

成果

沢山のお客様がご来場くださりアンケートに「子供が一生懸命演奏する姿に感動した。」「楽器の説明があり良かった。」「来年も来たい。」等感想を頂いた。

主催

川越市三曲会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第33回旺玄会埼玉支部展

一般社団法人旺玄会埼玉支部 埼玉県立近代美術館 第3展示室

令和6年10月15日（火）～20日（日）

当日の状況

本展覧会において出品作家は17名、出品点数は44点であった。昨年と開催時期を変更したが、期間中は毎日50名を超える入場者があり、総計425名の入場者があった。県内だけでなく、東京、神奈川、千葉などの近県からの来場者も多かった。

成果

出品作家数及び作品の質が高く、多くの来場者及び評論家の方より賞賛の言葉をいただいた。本展覧会が地域の文化向上の糧となったと思う。ただし、所属支部員の高齢化を踏まえ、支部員数の拡大が課題となった。

主催

一般社団法人旺玄会埼玉支部 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第12回彩の国埼玉ジュニア桴の祭典

埼玉県太鼓連盟 深谷市花園文化会館アドニス
令和6年10月20日（日） 13:00~14:50

当日の状況

埼玉県内で活動する和太鼓団体のジュニア（高校生以下）6チームとゲストの郷芸銀美露（皆野町）を含めた7チームによる演奏会となった。参加チームが前回より減った影響で、出場者及び来場者が減少したが、来場者の応援が出演者の力となり、ジュニアらしい元気のある演奏ができた。

成果

来場者の大多数は、出場者の家族や知人だと思われるが、和太鼓が好きな一般の観客の来場も見受けられた。

演奏会を通して、参加者相互の交流を深めると共に、地域の伝統文化の継承・振興と青少年の健全育成及び日本太鼓の普及を図ることができた。

主催

埼玉県太鼓連盟 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第45回太平洋埼玉展

太平洋美術会埼玉支部 埼玉県立近代美術館
令和6年10月22日（火）～27日（日）

当日の状況

本展は今年で45回目を迎える。会員の作品、招待作品、一般応募者の作品、計89点を展示した。県外から来られた方も多く、6日間の開催で507人が来場した。

成果

来場者へのアンケートでは、「歴史ある会で、素晴らしい作品が多い。作風など参考になった。」「毎年楽しみにしている。ずっと続けてもらいたい。」「県の芸術文化祭の一つとは知らなかったが、良い企画である。」などの感想が寄せられ、大変好評であった。

太平洋埼玉展は、美術愛好家が絵画鑑賞を楽しみ、また自ら作品を発表する場として開催しており、今年度も充実した内容で実施することができた。

主催

太平洋美術会埼玉支部 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



津軽三味線コンサートみんようまつり2024

津軽三味線貢治会 飯能市市民会館大ホール
令和6年10月27日（日） 14:00～16:00

当日の状況

高齢の来場者も多いと予想し、念のため前回同様に看護師、誘導係を多めに配置した。ほかのイベントと重なってしまったが、おかげさまで思っていたより多くの方にご来場いただいた。

成果

幅広い年代の出演者が、それぞれ目標を定め頑張っていた。終了後には、来場者から満足の声をたくさんいただき、各音楽関連の専門家の高評価もあり、伝統芸能の普及に貢献できたと思う。次回に向け意気込む出演者たちの姿に、伝統芸能の継承、後進の育成にも貢献できていると感じた。

主催

津軽三味線貢治会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第40回上尾市文化芸術祭

上尾市文化団体連合会 三井金属あげおコミュニティセンター
令和6年11月2日（土）～4日（月・振休）

当日の状況

2日に開会式を行い、その後、ロビーでは美術家協会の絵画・写真・書道等を4日まで展示した。2階の集会室では囲碁の上尾名人戦・ペア戦を実施した。アトリエでは、いけばな協会の作品を4日まで展示した。3日はホールで吟剣詩舞道の発表会を開催した。2階の集会室では囲碁の二段以下の団体戦を行った。2日にはホールで邦楽邦舞協会による演奏会を、地元の上尾高校箏曲部及び伝統文化子どもお箏教室のメンバーと共に開催した。2階の集会室では囲碁の3段以上の団体戦を行った。

成果

一般来客者に対して、上尾市文化団体連合会加盟の5団体の1年間の練習の成果を披露することができた。改めて、上尾の文化向上に寄与していることを実感した。

主催

上尾市文化団体連合会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第8回「幸墨会一門展」

書道研究 幸墨会 イオンモール羽生 イオンホール
令和6年11月2日（土）～4日（月・振休） 10：00～18：00

当日の状況

11月2日から4日までの3日間にわたって開催した。会員の作品107点を展示した。参考に『渋澤栄一』直筆の書、『奥原晴湖』直筆の掛け軸も展示した。来場者782名の方々を迎え、静かに鑑賞する雰囲気の中、感動、感心、興味を示す人達の表情が其処彼処に溢れていた。

成果

書を通じて会員相互の親睦、信頼、書道技術の向上を目指す展覧会であった。展覧会を応援してくださる各界の方々の来場、会場である「イオン」の協力もあり、華やいだ展覧会を開催することが出来たことで、関係者一同自信と誇りが生まれた。来年度の開催に向け、更なる努力を続けようとする会員達の強い自覚が現れた展覧会となった。

主催

書道研究 幸墨会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第16回熊谷ひばりピアノコンクール

熊谷ひばりピアノコンクール実行委員会 熊谷文化創造館さくらめいと「太陽のホール」
令和6年11月14日（木） 10：00～20：00

当日の状況

今年は県民の日の開催であったが、県外からの参加者も見られた。幼児から一般部門まで幅広い年齢層のコンクールとなった。指導者、保護者だけでなく、地域の方々も演奏を聴きに來ていた。日ごろの練習の成果をいかに発揮する場を提供することができた。

成果

参加者の感想の中にも、「ピアノの音がとてもきれいだった。」「こんなすごいホールで演奏できてうれしい。」などの声が寄せられた。素晴らしいホールで、スタインウェイフルコンサートピアノを演奏する機会を提供できた。団体の活動目的である「ピアノ演奏の場の提供」だけでなく、情操教育及び生涯学習の面でも参加者にとって良い刺激、経験になったと感じた。

主催

熊谷ひばりピアノコンクール実行委員会 熊谷市
熊谷市教育委員会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第130回埼玉県歌人会秋季短歌大会

埼玉県歌人会 さいたま文学館

令和6年11月17日（日） 13:00～16:30

当日の状況

当日は11月半ばにしては暖かく、空も晴れて外出日和であった。大方の参加者が高齢者であることから天候は参加予定数の多寡に大きく影響する。定刻に会長挨拶、会長の沖ななも氏の和服姿が会場をはなやかにする中、歌会を開始した。6人の選者のやさしく、分かりやすく、そして時には厳しい批評を聞くことができた。もう少し聴衆を増やすのが悲願である。

成果

春秋年2回、こつこつと地道な努力の賜物である短歌大会が130回となり、今年も創立70周年を迎えた。また5年毎に出版する『「埼玉歌集」No.13』も576名もの参加を得て8月に上梓し出詠者に送付できたことは、なによりの成果で、戦後短歌発祥の地の所以である。

主催

埼玉県歌人会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第32回埼玉県三曲協会定期演奏会 箏・三絃・尺八の調べ

埼玉県三曲協会 さいたま市文化センター

令和6年11月23日（土・祝） 11:30～16:15

当日の状況

日本の伝統音楽である三曲の音色の素晴らしさを観客に伝えるため、演奏曲の内容を工夫し開催した。また次世代への継承を目的として、子供邦楽教室の生徒にも出演してもらい、その結果、幅広い年代が出演する演奏会となった。初の試みとして、ロビーでの体験コーナーを設けたところ、予想を上回る希望者があり、大変賑やかな活動となった。

成果

当日の観客は、年代層も幅広く、埼玉県のみならず他県からの来場があった。観客からの声は、三曲の音色の美しさに感動した、伝統文化を次世代に継承する当会の事業を応援したい等々の大変嬉しいものであった。今後も伝統文化の継承に尽力していきたい。

主催

埼玉県三曲協会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第49回埼玉県西部地区合唱祭

埼玉県西部地区合唱連盟 坂戸市文化会館「ふれあ」
令和6年11月23日（土・祝） 10:00～17:00

当日の状況

昨年同様天候にも恵まれ、加盟30団体（女声18団体、男声3団体、混声9団体）参加のもと開催できたことは嬉しい限りであった。出演者数は531人、一般客数約300人での合唱祭となった。昨年から講師・一般客を迎えて開催できるようになり、どの団体も気持ちの入った演奏で、合唱の魅力を満喫できる一日となった。

成果

県内の16市町から幅広い年齢層が来場し、「どの団体も素晴らしい歌声で感動した。」「毎年楽しみに聞きに来ている。」「松山女子高校音楽部の演奏が素晴らしかったです。」等の感想を多くいただいた。地域の合唱文化を広め、芸術文化活動啓蒙に貢献していると実感した。

主催

埼玉県西部地区合唱連盟 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



彩西美術展 '24

彩西美術会 坂戸市文化会館「ふれあ」
令和6年11月26日（火）～12月1日（日） 10:00～17:00

当日の状況

県西部において活動する作家による独創的で個性的な作品を一堂に展示し、県西地域における美術理念の向上に資することを目的として、平成19年12月の開催以来、今年で18回目となった。今年は出品者55名が制作した幅広いジャンルの作品64点を展示した。照明を工夫し、より観賞しやすい環境にした。

成果

今回の来場者は717名で、アンケートでは「見ごたえのある素晴らしい作品の数々に心が潤いました」などの称賛の言葉をいただいた。今年はギャラリートークや各作品の作家紹介も行い、地域の方々や会員との交流も図ることができ、開催した意義があった。今後は若い世代の参加の工夫が課題である。

主催

彩西美術会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉芸術文化祭実行委員会



第36回サンシティ市民合唱団定期演奏会

サンシティ市民合唱団 サンシティ越谷市民ホール
令和6年12月1日（日） 14：00～17：00

当日の状況

最初に市長にご挨拶を頂いた。保育室を設置したところ、比較的多くの利用があった。観客は約400名であった。

成果

4度目となる一般公募による「第九」のステージでは、松伏高校の在生や卒業生にもご参加頂き、ピアノ伴奏ながらも第九の神髄に迫る素晴らしい演奏となった。モーツァルトミサ曲ステージでは、美しく迫力のある合唱が今年も観客の心に響いたようで、こちらも多くのお客様から賛辞を頂いた。また「今日の演奏を聴いて、自分の大切なものを見失わないようにしたい。」など、自身のあり方を振り返るコメントも頂いたことは、演奏の質が向上していることの証左であると思われ、改めて地域で文化活動を継続することの意義を確認できた。

主催

サンシティ市民合唱団 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第58回全日本書道芸術展

全日本書道芸術院 埼玉県立近代美術館
令和6年12月10日（火）～15日（日） 10：00～17：30

当日の状況

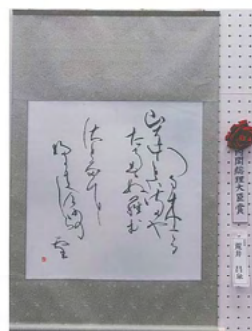
今展は外国からの来場者もあり、また、日本語学校の生徒など集団での入場もあり、今までにない会場の雰囲気となった。

成果

作品としては出品者の層が広がり、作品の幅も様々となり、今展の目的である「その人の顔が見える」作品展となった。来場者も多く、58回という歴史の中でも、今までになく賑わっていた。

主催

全日本書道芸術院 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第59回「郷土を描く児童生徒美術展」

一般社団法人埼玉県校外教育協会 埼玉県立近代美術館

令和6年12月21日(土) 10:00~16:30 22日(日) 10:00~16:00

当日の状況

埼玉県立近代美術館を会場に2日間の日程で開催し、120作品を展示した。

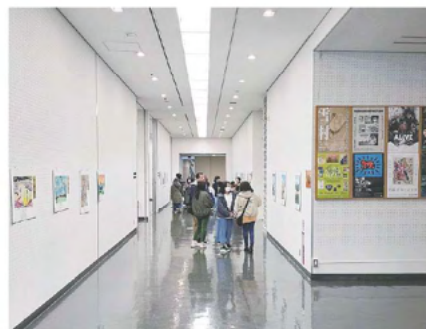
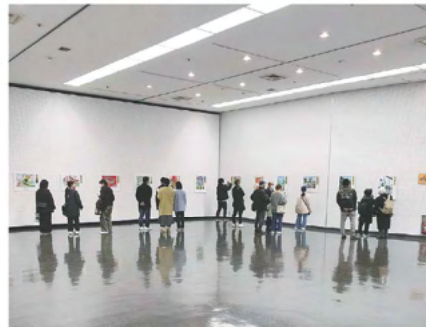
県内各所から800名を超える方々が家族や親戚で訪れ、子供の作品を見つけて作品と一緒に記念撮影をする姿や作品の前で嬉しそうに談笑している姿が多く見られた。

成果

当日に行ったアンケートでは、「素敵な時間を過ごすことが出来ました。」「どこか懐かしい感じがしました。」「地区によって作品の傾向が違い、とても面白かったです」などの声が寄せられ、本事業が郷土埼玉の魅力を再発見するきっかけとなり、子供たちの健全な育成に貢献することができたと考えている。

主催

一般社団法人埼玉県校外教育協会 埼玉県
埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会



第28回稲心書道展

日本書道芸術連盟 所沢市民文化センター ミューズ ザ・スクエア

令和7年2月7日(金)~9日(日) 9:00~18:00 (7日は13:00~18:00、9日は9:00~15:00)

当日の状況

2月7日から9日までの3日間にわたり開催し、役員・準役員作品のほか、秀逸以上の作品が展示された。会期中、観覧者は1,500人に達した。最終日には表彰式を実施し、盛況となった。

成果

様々な感染症が落ち着いたこともあり、大変多くの観覧者が来場し、熱心に、そして丁寧な作品を見ていた。児童生徒の部については、例年通りハイレベルな作品が多くみられた。

一般作品は会派・書風が様々で、書の多彩な表現や可能性についての称賛の声が多く寄せられた。

主催

日本書道芸術連盟 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会



第37回舞台芸能発表会

羽生市文化団体連合会 羽生市産業文化ホール（小ホール）
令和7年2月16日（日） 10：00～15：30

当日の状況

37回目となる舞台芸能発表会の出演団体は、羽生市文化団体連合会に加盟する芸能部4団体（邦楽同好会・羽生市民音楽協議会・羽生市歌謡連盟・羽生市民謡連盟）と、特別出演団体の羽生謡曲愛好会（初参加）の合計5団体であった。各団体ごとに20分間×3回（羽生謡曲愛好会は1回）の演技発表を行い、日頃の練習の成果を存分に発揮した。

成果

参加者数は約420名。コロナ禍前の人数には及ばないが、令和5年度と比べると約1割程度増加した。羽生市の文化芸術活動の向上と発展の一助となった。

主催

羽生市文化団体連合会 埼玉県 埼玉県教育委員会
埼玉県芸術文化祭実行委員会

